

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
江藤 双恵	アジアの文化と暮らし	2	総合福祉学部・コミュニティ政策学部 共通科目	タイでJICA専門家として働く機会を二度得た。「中部タイ酪農開発計画」には「ジェンダー・社会分析」の専門家として、第三国研修事業「女性の役割の強化」には評価チームリーダーとして派遣された。さらに、「開発とジェンダー」をテーマとして、海外青年協力隊二本松研修所などで協力隊員候補生対象の研修や専門家研修の講師も務め、参加型・ワークショップ型研修の運営でも成果をあげている。
山下 興一郎	社会貢献と地域活動	2	総合福祉学部・コミュニティ政策学部 共通科目	社会福祉協議会職員として、地域福祉を専門とする調査研究に従事した経験を踏まえ、NPO、ボランティア、まちづくり理論等を講じている。
柏女 霊峰	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	社会福祉学科 専門科目	千葉県児童相談所職員として10年間、あらゆる分野の子ども家庭福祉相談業務に従事。厚生省児童福祉専門官として8年間、こども家庭福祉の政策立案業務に従事。その後も、20年にわたり、国、自治体の審議会等委員、委員長として、子ども家庭福祉分野の政策立案に従事。それらを通じて得た知識、技術等の実務経験を生かして子ども家庭福祉全般について講じている。
西尾 孝司	保健医療と福祉の連携 I	2	社会福祉学科 専門科目	特別養護老人ホームにおいて長期入所者・短期入所者・通所介護利用者に対する介護・相談業務を担当し、要介護者の介護および生活再構築の支援を行うと共に、介護主任として新人及び中堅職員の育成を担当してきた。また、医療機関との連携業務も担ってきた。中核職員として部尾再計画、授業継続計画の立案にも参画してきた。これらの経験を活かし、福祉専門職に求められる専門知識、倫理観・価値観、地域との連携方法、医療機関との連携方法について指導している。
米村 美奈	共生援助論	2	社会福祉学科 専門科目	社会福祉士として、相談業務に従事した経験を活かし、相談援助の実務的な事例をふくめた講義を行っている。
森山 拓也	精神保健福祉の原理	4	社会福祉学科 専門科目	精神保健福祉士として、精神科病院、精神科診療所、地域活動支援センターにて相談業務に携わっていた経験を踏まえ、精神保健医療福祉領域のソーシャルワークについて理解を深める授業を展開する。
金井 直子	権利擁護と成年後見制度	2	社会福祉学科 専門科目	社会福祉士として権利擁護と成年後見制度の授業を担当し、またソーシャルワーカーとしての実践現場での勤務経験並びに成年後見人等としての権利擁護活動を通して、社会福祉士養成課程の専門科目である本科目を実践事例を交えて講義を行っている。
社会福祉学科 合計16単位（学部共通科目4単位を含む）				
黒川 雅子	生徒指導の理論と方法	2	教育福祉学科 専門科目	高等学校教諭としての授業実践、生徒指導実践、校務分掌の責務を果たしてきた実務経験及び教育委員会に附設されるいじめ対策委員会委員を担っている実務経験を活かし、生徒指導の実践に求められる教員の資質・能力についての指導をしている。
齊藤 崇	教育福祉総論	2	教育福祉学科 専門科目	地方公務員として、児童福祉関連の担当で給付業務や次世代育成支援行動計画立案等に従事した経験を踏まえ、教育と福祉の両分野の重なる制度や実務上の課題などを論点として講じている。
渡邊 哲夫	特別支援教育概論	2	教育福祉学科 専門科目	特別支援学校教員及び管理職として、学習指導、生徒指導、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事や総合教育センター研究指導主事として、教育施策の企画調整、学校現場への訪問指導、教員研修の企画運営、様々な障害のある幼児児童生徒への教育相談など多岐にわたる教育行政に従事してきた。その経験を活かし障害者の歴史や福祉、障害特性に応じた支援、その他特別支援教育全般について講じる。
桃枝 智子	保育内容（人間関係）	2	教育福祉学科 専門科目	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育の実践に携わるとともに、基本実習担当教諭として実習生の指導、評価に携わった。その実務経験を活かし、保育内容5領域の1つである「保育内容人間関係」について、様々な事例を紹介しながら、子どもの人間関係の育ち、子どもの人間関係を育む保育者の援助方法、保育計画および実践、評価について指導している。
松浦 俊弥	発達障害教育総論	2	教育福祉学科 専門科目	千葉県立四街道特別支援学校（病弱）、千葉県立富里特別支援学校（知的）で特別支援教育コーディネーターとして勤務し、地域のセンター的役割を果たすため、小中学校等から依頼を受け、多くの発達障害児支援に携わった。その経験を生かし、発達障害児支援に関する知識、技能等を伝えている。
教育福祉学科 合計14単位（学部共通科目4単位を含む）				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
久保田 美法	高齢者心理学	2	実践心理学科 専門科目	特別養護老人ホームや老人病棟でのアウトリーチ型の心理臨床実践の経験を踏まえて、高齢者の心的世界やニーズについて講じている。
大橋 靖史	司法・犯罪心理学	2	実践心理学科 専門科目	法務省法務技官として、また、犯罪被害者支援センター理事長として、更には供述心理鑑定人として、犯罪心理学に関わる様々な業務に従事した経験を踏まえ、多様な視点から司法・犯罪心理学について論じている。
千葉 浩彦	心理療法	2	実践心理学科 専門科目	不安障害の認知行動療法、統合失調症や発達障害者のSST、鬱病の認知行動療法、PTSDのEMDR療法などの説明時に、現在の心理臨床センターでの心理臨床経験や過去の精神科病院・保健所での心理臨床経験を生かして講じている。
金丸 智美	発達臨床心理学	2	実践心理学科 専門科目	乳幼児とその保護者を対象とした支援施設での子ども・親支援の実務経験を活かし、子どもの発達や保護者の心理等に関する発達臨床的な問題や捉え方について講じている。
愛甲 修子	心理学的支援法	2	実践心理学科 専門科目	心理学的支援者（公認心理師、臨床心理士）として、精神科クリニックや福祉相談機関、教育相談機関等でカウンセリングを担当してきた経験を踏まえて、心理学的支援法の基本姿勢を講じる。
実践心理学科 合計14単位（学部共通科目4単位を含む）				
金網 孝	社会保障法	2	コミュニティ政策学部 専門科目	社会保険労務士として、日々、企業や労働者からの相談や、各種規定の策定に携わっている。学生に向けては、入社後を想定して講義を行なっている。
日野 勝吾	労働法	2	コミュニティ政策学部 専門科目	国家公務員として、労働者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を踏まえ、各労働法規に関する実務上の法的論点を解明し、今後の労働法政策のあり方等を講じている。 独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を踏まえ、民事事件（労働事件）に関する紛争処理手続上の法的論点を講じている。
風間 清司	地域防災論	2	コミュニティ政策学部 専門科目	川越市副市長、川越市災害対策本部副本部長を歴任。台風等の災害に指揮、監督。東日本大震災に際して、被災地に川越市職員を派遣し、指揮監督。
岩松 真紀	社会教育学	2	コミュニティ政策学部 専門科目	かつて高等学校で「生物基礎」を担当した経験をもとに、これまで学生の受けてきた学校教育といま自身の担当する「社会教育学」との違いについて講じている。また、東京都公民館連絡協議会調査・研究班の活動や、東村山市民館運営審議会委員としての経験、さらにそこからのつながりを活かし、社会教育学を実践的に講じている。
桜井 篤	政策立案論	2	コミュニティ政策学部 専門科目	民間からの専門職採用として千葉市観光プロモーション課課長を務め、同市の観光振興政策（インバウンド戦略立上げを含む）を数多く経験している。また、観光振興コンサルティング、情報発信経験も豊富で、観光情報誌の編集長から観光協会の専門員、行政の観光課課長、魅力発掘コンサルティングなど、長年にわたり、様々なポジションで、地域の観光振興を実現してきた経験を持つ。
鏡 諭	公共哲学	2	コミュニティ政策学部 専門科目	地方公務員として、公務労働を経験し、複数の所属において、公共政策の実務に携わった経験を生かし、公共哲学等を講じている。また、自治体学会等において様々な公政策の実務的対応について、立ち上げや維持管理の課題整理に努めてきた。
コミュニティ政策学部 合計16単位（学部共通科目4単位を含む）				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
茂野 香おる	基礎看護学実習Ⅰ	1	看護学科 専門科目	看護師としての実務経験のある教員が、医療施設の構造と機能、看護職の対象者への関わり方について指導する科目である。臨地において、医療現場で働く看護師が入院患者とどのように関わっているのか見学し、その意味について考える科目である。
茂野 香おる	基礎看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	看護師としての実務経験のある教員が、患者との相互関係の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について指導する科目である。臨地において、実際に入院患者を受け持ち、患者個々の状況に応じて必要な援助を立案・実践・評価する科目である。
岡本 あゆみ	老年看護学実習Ⅰ	2	看護学科 専門科目	看護師として高齢者看護の実務経験のある教員が、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する。また、虚弱な高齢者が健康を維持するための手立てについて指導する科目である。
永田 文子	老年看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	看護師として高齢者看護の実務経験のある教員が、健康・生活上問題のある高齢者の状態に合わせたケアプランについて、指導する科目である。
岩崎 紀久子	成人看護学実習Ⅰ	2	看護学科 専門科目	看護師として成人看護の実務経験のある教員が、健康障害をもち、病院で療養する人の看護過程について指導する科目である。
岩崎 紀久子	成人看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	大学病院において、がん終末期患者および慢性疾患患者を看護した経験や、緩和ケア病棟において実践及び管理職経験のある教員が、生涯を通して病气と共に生活するための生活の再構築、症状コントロールについて指導する。終末期看護実習では、対象者のもつ苦痛を可能な限り緩和し、QOLを高める看護について指導する科目である。
佐佐木 智絵	成人看護学実習Ⅲ	2	看護学科 専門科目	大学病院集中治療室における実務経験のある教員が、成人期にある患者の健康障害が身体的・心理社会的側面に及ぼす影響、患者の個別性をとらえた看護過程、医療チームにおける連携・協力、社会復帰への援助、カンファレンスを通して成果を発表する能力、司会進行のまとめ能力、問題解決能力について指導する科目である。
河野 洋子	母性看護学実習	2	看護学科 専門科目	産科病棟を有する病院で助産師としての臨床実践経験のある教員が、妊娠、分娩、産褥期にある女性とその胎児・新生児および家族の看護について指導する科目である。
小川 純子	小児看護学実習	2	看護学科 専門科目	小児医療の現場にて小児と家族に対する看護実践の経験のある教員が、小児に適した看護援助の計画・実践、小児と家族の権利の擁護、看護者の倫理について指導する科目である。学生は、臨地に出向き、病院に入院している小児を受け持ち、小児と家族の個別性に合わせて、看護を計画・実践・評価する。
谷口 由紀子	在宅看護学実習	2	看護学科 専門科目	医療機関において急性期看護（ICU/CCU/手術室/NICU）を経験し、訪問看護ステーション管理者・在宅医療を展開する法人にて診療・看護・リハビリ部門を統括するマネジャーとしての経験を有する教員が、在宅看護の対象である療養者（小児から老年期まで）の健康管理及び、生活の場に応じた看護について指導する。また、地域包括ケアシステムにおける地域関係職種・関係機関との連携や協働について指導する科目である。
看護学科 合計19単位				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
河野 公子	給食経営管理論Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、特定給食施設の定義、関連法規、目的・役割、管理栄養士・栄養士の役割や業務内容について指導する科目である。
河野 公子	給食経営管理論Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、給食経営の現状や問題点、今後の展開方法について指導する科目である。
坂口 景子	公衆栄養学Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、公衆栄養学の基本的な概念と公衆栄養活動、管理栄養士・栄養士制度の概要とその歴史、わが国の健康・栄養問題の現状と課題及び施策について指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、栄養教育の目的や意義、栄養教育に必要な行動科学の理論について指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、ライフステージ、ライフスタイルに合わせた栄養教育のマネジメントについて指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論Ⅲ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、個別の栄養指導における栄養カウンセリングについて指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論実習Ⅰ	1	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、食事や食習慣からの栄養アセスメント、ライフステージに合わせた集団の栄養教育について指導する科目である。
海老原 泰代	栄養教育論実習Ⅱ	1	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、集団・個別の栄養教育および栄養指導について指導する科目である。
桑原 節子	臨床栄養学Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、管理栄養士としての倫理観、患者の栄養アセスメント、栄養診断、介入方法について具体的な実例を用いて基礎知識を指導する科目である。
桑原 節子	臨床栄養学Ⅳ	2	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、最新のガイドラインや実際の症例を用いて、栄養アセスメント、栄養診断・栄養介入方法を指導する科目である。
桑原 節子	臨床栄養学実習Ⅱ	1	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、各疾病に対する個人栄養食事指導・集団栄養食事指導の実際とチーム医療の構成員としてのスキルと食事提供を含めた病院栄養管理マネジメントを指導する科目である。
坂口 景子	公衆栄養学Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、国際的な健康・栄養問題、公衆栄養活動の展開方法、栄養計画、栄養施策のためのアセスメントや評価の方法、栄養疫学、公衆栄養プログラムについて指導する科目である。
坂口 景子	公衆栄養学臨地実習	1	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、公衆栄養活動を展開している現場において、特定給食施設に対する指導、栄養成分表示の推進、専門的指導、栄養指導、イベントの取り組みについて指導する科目である。
河野 公子	給食経営管理論臨地実習	1	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、給食施設の概要と特徴、給食経営管理のシステムとマネジメントの手法、栄養・食事管理、衛生・安全管理、生産管理、品質管理等について指導する科目である。
栄養学科 合計23単位				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
斎藤 智文	企業研究特別講義	2	経営学部 共通科目	地元企業の企業経営者等がオムニバス形式で講義を担当し、社会全体の構造の理解、働くことと自立、職業選択に必要な知識の習得と自己理解を深めること・企業や職種について解説を行う。
葉山 彩蘭	国際経営論	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、国際経営の基本理論、グローバル化する今日の経営環境と実態、進行するボードレス経営活動に焦点を当て、企業の経営戦略及び行動について、事例をもとに解説する。
葉山 彩蘭	社会と企業	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、グローバルな視点から社会における企業の役割や企業のあり方をめぐる様々な課題を経営学理論およびケーススタディを通じて指導する。
葉山 彩蘭	アジア経済事情	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、アジア各国や地域の経済実態および経営特徴について解説する。
井上 善美 他5名のオムニバス形式	企業経営研究I	2	経営学科 専門科目	アパレル業界、金融機関等の経営幹部社員がオムニバス形式で講義を担当し、企業・団体等の経営の事例を研究する。
駒崎 久明	企業経営研究II	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
駒崎 久明	企業経営研究III	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
経営学科 合計14単位（学部共通科目8単位を含む）				
朝倉 はるみ	観光経営学入門	2	観光経営学科 専門科目	観光産業分野の勤務経験を持つ教員らがオムニバス形式で講義を担当し、観光経営学分野を構成する諸学問の概要について解説する。
吉田 雅也	ホテル・ビジネス論	2	観光経営学科 専門科目	外資系ホテルでの勤務経験を持つ教員が、ホテル産業を取り巻く観光市場の動向、産業の歴史や主要ホテル企業について解説する。
吉田 雅也	ホテル管理会計論	2	観光経営学科 専門科目	外資系ホテルでの勤務経験を持つ教員が、ホテル業界で重視されている経営指標や会計手法、ホテルのタイプや経営形態による経営指標の差異や管理会計手法について講義を行う。
朝倉 はるみ	地域観光計画論	2	観光経営学科 専門科目	旅行・観光に関する調査研究機関でのコンサルタント経験を持つ教員が、観光地の持続的発展に向けた計画の内容や策定の手法等を学ぶ授業を担当する。
観光経営学科 合計16単位（学部共通科目8単位を含む）				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
岡野 雅一 國府田 祐子 熊倉 佐和子	学校インターンシップⅠ	1	教育学部 専門科目	実際に小学校の現場に出向き、教師の仕事の間近に観察することで、自分が教職に就くまでに何を学ばなければならないのか、何を身につけなければならないのかを実践的に学修する。
守谷 賢二	教育相談の理論及び方法	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、学校現場で求められる教育相談についての解説や、スクールカウンセラー・外部機関との連携の重要性、カウンセリングの基本的な考え方、技法などについて指導を行う。
守谷 賢二	発達心理学	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、心身の具体的な発達（身体運動、ことば、認知、社会性など）について学習するとともに、発達の基本的原則、発達心理学の基礎理論について指導する。
守谷 賢二	教育心理学	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、心理的な視点から学習活動の基盤となる心身の発達の特徴（運動、言語、認知、社会性など）について解説する。
増淵 まり子	身体と健康	2	教育学部 専門科目	ソフトボール日本代表としてオリンピック出場経験のある教員が、積極的な健康づくりのために、態度力と体調力を開発する考え方とヒントを学ぶ授業を担当する。
増淵 まり子	体育Ⅰ	2	教育学部 専門科目	ソフトボール日本代表としてオリンピック出場経験のある教員が、小学校学習指導要領（体育）の内容に基づいて学修する授業を行う。体育の目標や内容、基本の運動（走・投・跳の運動遊び他）ゲーム（バスケットボール・サッカー・ソフトボールの基礎）、器械運動、陸上運動、保健などをどのように指導するかなどについて具体的に学ぶ。
蘇武 伸吾	社会	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校教諭一種免許課程である生社会科の科目について、学習指導要領に示されている社会科教育の内容、また、内容を構成する際の視点や内容ごとの階層性について指導する。
蘇武 伸吾	初等社会科教育法	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、社会科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。
蘇武 伸吾	教育方法及び技術	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校児童を対象とした教育方法・技術について、共通する内容や共通に役立つ事項を取り上げながら解説する。
岡野 雅一	生活	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校教諭一種免許課程である生活科の科目について、学習指導要領に示されている生活科教育の内容、また、内容を構成する際の視点や内容ごとの階層性について指導する。
岡野 雅一	初等生活科教育法	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、生活科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。
岡野 雅一	教材研究	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての実践的指導力を修得させる。
岡野 雅一	事例研究	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、学校現場における様々な教育課題に対応できる知識・技能を修得させるために実践演習等を通して指導する。
蘇武 伸吾 加藤 尚裕 山田 晋治 松家 まきこ	教育実習	4	教育学部 専門科目	小学校教諭・幼稚園教諭としての勤務経験を持つ教員が、実習の巡回指導を行うほか、教師としての指導力が身につけられるよう実践的に指導を行う。
岡野 雅一 加藤 尚裕 蘇武 伸吾 山田 晋治	教職実践演習（幼・小）	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、学校現場の視点を取り入れ、様々な場面を想定したロールプレイングや事例研究、現職教員等の意見交換、グループ討議を中心に演習を行う。
教育学部 合計31単位				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2022年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
吉森 丹衣子	人間理解講座（心理・行動・相談）	2	人文学部 共通科目	カウンセラー経験のある教員が、自己・他者理解に関する教養科目をスキルトレーニングを交えながら指導する科目である。
森田 喜久男	日本史概論	4	歴史学科 専門科目	古代出雲歴史博物館にて日本の歴史に関わる通史展示(常設展示)を担当した教員が、日本史概論について、単なる政治史にとどまらない、モノに即した文化史・美術史の要素を取り入れた講義を行う。
遠藤 孝夫	西洋史概論	4	歴史学科 専門科目	高校での社会科教員経験のある教員が、西洋の歴史的展開を理解した上で、子どもへの教育や学校の在り方がどのように発展したかを指導する科目である。
遠藤 ゆり子	歴史調査法	2	歴史学科 専門科目	東京大学史料編纂所の技術補佐員・研究支援推進員として、史料編纂に携わった経験のある教員が、資料の収集方法や資料調査の手法を指導する科目である。
村松 弘一	東洋史Ⅰ（中国）	2	歴史学科 専門科目	世界史教員経験のある教員が、東洋・アジア史に関する専門科目を指導する科目である。
三宅 俊彦	考古学概論	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の保存と活用、研究成果の市民への還元などについて指導する科目である。
三宅 俊彦	考古学実習	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の調査・研究方法を実践的に指導する科目である。
歴史学科 合計18単位（学部共通科目2単位を含む）				
杉原 麻美	文芸作品研究Ⅰ（創作の表現）	2	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作の指導にたずさわった経験をもつ教員が、小説、広告コピー、歌詞などのさまざまな文章表現の中の技法をひも解きながら文章創作を指導する科目である。
杉原 麻美	文芸作品研究Ⅲ（論評と評価）	2	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として出版ビジネスにたずさわった経験をもつ教員が、ビジネスの視点も交えながら文芸作品を多面的・多角的に論評することを指導する科目である。
杉原 麻美	表現文化調査研究Ⅱ	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長としてメディア設計やマーケティング戦略にたずさわった経験をもつ教員が、創造性の高い企画や創作に必要な視点を提示し、卒業研究を指導する科目である。
横手 拓治	編集文化研究Ⅰ（文字と画像）	2	表現学科 専門科目	出版社で月刊誌の編集に携わってきた教員が、時代を超えた文章表現技法を取り上げ、構成技法や校正技能に関する基本的な知識を指導する科目である。
横手 拓治	編集文化研究Ⅲ（広告の技法）	2	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、広告に関する基本的な知識・技術を指導する科目である。
横手 拓治	表現文化研究Ⅵ（制作表現）	4	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、本の出版について専門的な知識・技術を指導する科目である。
田中 則広	表現文化研究Ⅱ（放送表現）	4	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、映像作品の制作を通して、番組に関する基本的な知識を指導する科目である。
田中 則広	放送文化論	2	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、メディアを中心とした基礎知識を指導すると同時に、日本の放送メディアが直面している諸課題を取り上げ講義する科目である。
田中 則広	映像文化論	2	表現学科 専門科目	アジアを中心とした国際情勢のウォッチャーである元公共放送局のディレクター経験のある教員が、世界各地で発生する数々の時事問題について取り上げ、映像を用いながら読み解く力を養う科目である。
田中 則広	表現文化調査研究Ⅱ	4	表現学科 専門科目	元公共放送のディレクター経験のある教員が、学生一人ひとりが番組制作の知識や実地体験をもとに、自分なりの視点や問題意識を持ち、より完成度の高い作品を卒業制作として仕上げるよう指導する科目である。
田中 則広	表現文化研究Ⅷ（映像表現）	4	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、高い評価を得たドキュメンタリーの視聴を通して、映像作品を読み解く力を養う科目である。
表現学科 合計34単位（学部共通科目2単位を含む）				